

第50回記念村内バレーボール大会

毎年恒例の村内バレーボール大会が今年で第50回を迎え、11月3日に総合運動公園と社会体育館で盛大に開催されました。



今年には77チーム、およそ930名が大会に参加。主会場となった総合運動公園多目的グラウンドには14面の特設コートが設置され、9人制バレーの部AからDの4部門が、また社会体育館ではソフトバレーの部がそれぞれ行われ、各コートで熱戦を繰り広げました。

大会当日は、晩秋の寒さを忘れるような暖かな一日となり、晴天に恵まれ風も弱くまさにバレーボール大会日和。試合が始まると、参加者は各コートで熱戦を繰り広げました。

また、今大会では第50回大会を記念し、9人制バレーの部とソフトバレーの部の参加者の中から、それぞれ最高齢の男性と女性に「かくしゃく賞」が贈られました。同賞を受賞した根岸袈裟夫さん(87歳、池原)は「50歳を過ぎから始めたバレーボールだが、体を動かすことは楽しい。まだまだ、これからも元気いっぱい頑張りたい」と思いを語りました。

■第50回大会記念かくしゃく賞
表彰者(敬称略)

- ◎9人制の部
▼渡邊健一郎(吹張)、諸田千代子(入原上)
- ◎ソフトバレーの部
▼根岸袈裟夫(池原)、宮内才子(滝寺)

部門	優勝	準優勝	第3位
Aの部	35	夜露死苦	ジョヌマ 偽物ですよ!!
Bの部	ソワクルー	睡蓮A	アバウツA 東洋のマゾ 妄想族445 常木B
Cの部	八天會	おーしゃんず	選抜チーム チームわきあいあいG
Dの部	滝寺スターズ	農業委員会B	21会 森下婦人会
ソフトバレーの部	民生委員会こども	貝野瀬ラッキーズ	



はじめと終わりは礼儀よく



迫力の空中戦



テキパキ試合をコントロール



試合前の和やかなひととき



恒例のラジオ体操は壮観



ネット際の攻防



ポイント取って笑顔



作戦どおりでハイタッチ



元気はつらつ
最高齢の根岸さん



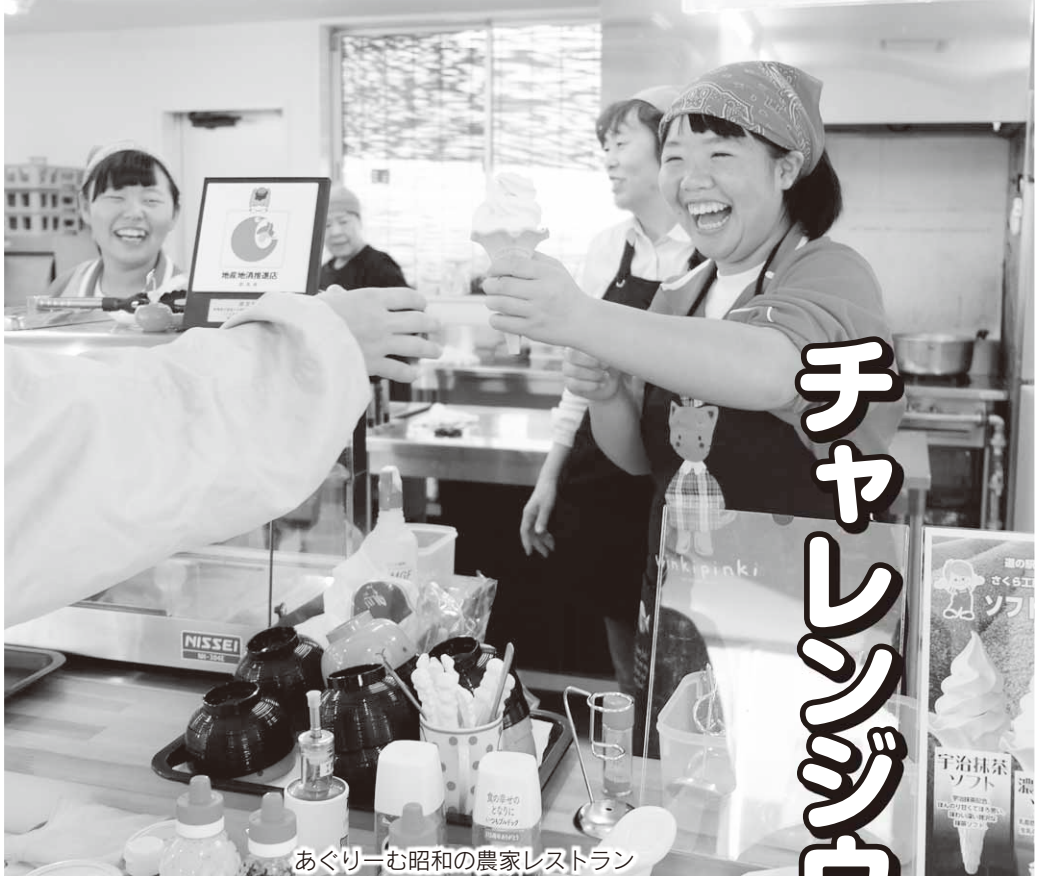
ほうれん草収穫(加藤幸市さん方)



第二保育園



美容室オレンジ



あぐりーむ昭和の農家レストラン

チャレンジウィークで職場体験

昭和中学校では11月7日から10日の4日間「チャレンジウィーク」を実施。2年生76人が、村内30か所の事業所や福祉施設などで職場体験やボランティア体験を行いました。

チャレンジウィークは社会の一員としての自覚が芽生える中学生が、働く人をはじめ地域の人たちと触れあうことで、働くことの意義や喜び、自分の進路や生き方について考えるなど、キャリア教育を進めることを目的に毎年実施されています。

4日間の職場体験では、生徒が選んだ農業や製造業、福祉施設や保育園など村内30か所で仕事を体験。

生徒たちが職場を選んだ理由は「将来なりたい職業」や「興味があったから」などさまざま。職場体験の感想では「最初は大変だったけれど、慣れてきたら仕事が楽しい」や「将来なりたい職業を体験できてとても良い経験になります」など、普段接することの少ない働く人たちの交流を通して、生徒たちは仕事の楽しさや厳しさなどを学びました。



三ツり昭和店



社会福祉協議会